



イマジン ロータリー

第2501号

高知東ロータリークラブ週報

9 月28日.2022

本日 9月28日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知 ゲストスピーチ

> 「ロシアのウクライナ侵攻及び日本との関係について」 高知工科大学経済学助教 コスチャンチン・オヴシアンニコウ 氏

次週 10月5日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知 会員スピーチ 「私の履歴書」

傍島裕二郎 会員

第2547回 例会報告/令和4年9月14日 天候 晴れ

◇ロータリーソング 「夏の思い出」

◇来訪ロータリアン及びお客様 国際ロータリー第2670地区ガバナー 八田 光氏(高松北RC) 高知第Ⅰ分区ガバナー補佐 曽我博明氏(中芸RC) 地区代表幹事

丸井一馬 氏 (高松北RC)

◇会 長 挨 拶



皆さん、こんにちは。 本日は、八田ガバナー、 曽我ガバナー補佐、丸井 代表幹事、お三方、遠路 はるばるおいでいただき まして、誠にありがとう

ございます。後ほどのお話、大変楽しみにしています。

さて、ひと言お話をさせていただきますが、最近ちょくちょく話しております、今期の規定審議会を反映した標準クラブ定款をそののまま、我がクラブの定款にするということと、それから、細則をどのようにしてクラブに合ったような形にするかということを、今検討に入っておりまして、日本語訳されたものがMY ROTARY を通じて手元に届いております。それで、今後細則の検討をお願いするに当たって、夜なべしていろいろ資料なんかを見てましたところ、クラブ定款、それから国際ロータリー定款のところで、最もロータリ

ーの基本的なものであります、古くは綱領と 訳されていましたが今は目的というふうにさ れてますけど、英語版では昔から Object of Rotary ですが、これが4項目ありまして、 その4項目をツラツラ読んでますと、ロータ リーの伝統というものがひしひしと伝わりま す。

それで、退屈しのぎに、たまたま私はロータリーの学習会をやってるところのホームページにアーカイブスがありまして、日本語訳の定款ではどのようにも訳が変わりますので、英語版ではどんなに変遷してきたのかなと思って、ずっと繰ってみましたところ、さすがに1906年のシカゴのクラブの定款といいますが、1922年くの辺は非常にシンプルなんですが、1922年くらいから、クラブ定款、トオブロータリーの定款にオブジェクトオブロータリーの定款にオブジェクトオブロークリーの定款、それからクラブの標準定款とほとんど変わっていません。

これまでずっと規定審議会の中身を興味を 持って見てますと、いろんなところで規則が 変わっています。変わった事を定款に反映さ せていくということなんですけども、ほとん ど変わってないということは、どういうこと なんだと考えてしまいました。昔よく、 タリーには変えていけないところと、変えな きゃいけないところがあると先輩方に聞いて いたんですけど、待てよと思いました。つまり定款のオブジェクトオブロータリーというのは真髄のところですから、毎回、おそらの知恵のあるロータリアンは、何か新しいきとのを、なんていうんですかね、変えるべきところは変えようといろいろ考えてきたんだろうと思うんですけど、変えようがないということだったのではないだろうかと。いわゆる、その辺なんではないかとつくづく思います。

皆さん、ぜひ改めて定款のロータリーの目的というところを見て頂いて、いろんなことを考えるかどうかは別にしまして、一度じっくり見ていただきたいと思います。これは

やっぱり、ただ単純に1905年から今まで連綿と続いているロータリーというものじゃなくて、我々経済人としての、その職業奉仕というものの重大性というものを、ますますそこから読み取ることができるのではないか、というふうに思ったことでした。

- ◇八田 光ガバナーとバナーの交換を行いました。
- ◇西森 大会員、浦田健治会員 (第1回米山功労者)
- ◇幹 事 報 告
- 第15回米山功労クラブの感謝状が届いています。
- 例会終了後、記念撮影を行います。

◇ガバナーアドレス

第2670地区ガバナー 八田 光氏(高松北RC)



先ほど、会長・幹事さんとの懇談会で、お話しておりましたけれども、私はちょうどがバナーの順番が愛媛のときに、なぜかクルクレと回ってきて突然ガバナーになったんです。詳しくは、柳澤さんに聞いてもらえれば分かると思いますが、突然なったものでアメリカに行って研修することもなく、9日間ズームで研修して、外国の方もいて英語やら何やらないものでどんどんどんだん話されて、しっかりとは研修できてないと思います。

そんな中でもコロナでしたから、なぜかパソコンからロータリーのホームページを覗かせていただいて、いろんなことが分かってきました。実際に公式訪問で、皆さん方のクラブを回らせていただくときに、少しはお話ができるようになりました。でも、公式訪問をさせていただいてこそ、いろいろなクラブのことが分かって、本当に勉強になります。特に今日はいろいろ勉強させていただきました。

一番最初は、高知の中村RCを回らせてい

ただきました。それは、直前ガバナーの東さんがいらっしゃるからで、ここは最初のお話ですから、本当に固く短く話してお終いにしました。次に宿毛RC、すると既にコロナが出てきてまして、お弁当持ち帰り、会長さん、幹事さんとの懇談でお弁当を食べながらお話をしたということで、それでもいろいろ勉強させていただきました。

次に愛媛県川之江RC、当日になって会長 さんコロナですということでズームにしました。会長さんはご自宅からズームに出ていただいて、いろいろお話させていただきました。それでも勉強になりますね。次、その夜、公山RC訪問で、松山RC訪問もやりましたが、これも愛媛県で、周年行事と同時に公式訪問もやりまして、85周年は延期。公式訪問例会は、会員70名中厳選して20名だけ出席しますということで、パラパラと参加して、お話しました。

次に徳島にまいりました。こちらと同じよ

うに女性会員さんが6名ほどいらっしゃいます。全体で31名のクラブで、女性会長と女性幹事ということで楽しみにしてまいりました。これも、その日突然、会長・幹事ともにコロナに罹って出席できないと。それでも、いろんなことが聞けました。

こんなことをしているうちに、ちゃんと公式訪問ができるクラブもありますが、コロていただきました。そんな中で、やはりズームフェイス・ツー・お話した。またがら、表情を見ながられまる。な方が、ずっと勉強になるし、親睦も深ました方が、ずっと勉強になるし、親睦も深ました。ロータリーの一番最初の真髄ですね、親睦、ロータリーの一番最初の真髄ですね、親睦、ロータリーの一番最初の真髄ですね、親睦というところからスタートです。我々が公式訪問始まってこそ、いろいろお互いに勉強して高めることができるなと思いました。

そのときに、ロータリー自身はいろいろと 気づきました。日本のロータリーは特にです ね。このコロナに対して、いろんな対策がで きてなかった。こちらでは、地区の短期の委 員さんをしていただいている方もいらっして いますが、長期の青少年の交換につきまして も、コロナになったときに、受け入れしてる 留学生が帰れない。あるいは、出している留 学生が、こっちへ帰ってこれない、お金がない。そういう危機が出てきました。それに対 応するマニュアルとか規定とかいうものが、 全く整っておりませんでした。

外国は意外と整っているんですね。いろい ろ事件があるからかもしれません。我々の方 は、ちょっとのんびりしているんじゃないで しょうか。この間も、安倍元総理なんかもち ょっと気が抜けているんじゃないかなと、ど っかね。そういうことがロータリーでもあり ました、コロナのときに。それで、やっと気 づいて青少年に対する危機管理、これについ て規定を設けるし、マニュアルも作りました。 これにつきましては、4月に2670地区では出 来上がりまして、皆さんの方に6月に配布さ せていただきました。ぜひとも、しっかり読 んでいただいて、来年から始まる青少年の長 期交換、短期交換、それと米山もそうです。 米山の奨学生もそういう危機に遭遇するかも しれません。我々はそういう危機に遭遇した

青少年を助けたり、あるいはその後の対応、 それから、そういう危機に陥らないようにす るための対策を準備して、備えておかなけれ ばならないと思っております。ぜひとも、そ の点よろしくお願いします。

初っ端から大変なお話をして申し訳ないんですけど、あと、皆さまに非常にお世話になっているのが、ウクライナ支援災害救援基金、これはロータリー財団の方でやっておりますけれども、2670地区におきましては、災害のためにプールしておいているお金を、500万拠出しました。その上に、皆さまから個々に寄付金を集めさせていただいて、プラスして全体で1,000万を超えるお金を寄付させていただきました。こういった寄付が、世界中で貯まって大体1,500万ドル、約20億円出てから拠出した、大体20%ぐらいですね、しております。

現在、それが使われているのは500万ドル。 これは何に使ったかといいますと、消防車で す。ウクライナのロータリークラブ、ウクラ イナ周辺のロータリークラブの皆さんが、ウ クライナまで入っていって、現地の人たちに 何が必要かということをお聞きして、その中 で一番必要だったのが消防車。その次に仮設 住宅です。現在、1,000万ドルほど、まだ残っ てますから、それを支援差し上げるために皆 さんで、それぞれの地区で何か選んでくださ いと、申請してくださいといった要請が来て いますので、2670地区では日本の他の地区、 20地区と一緒になって仮設住宅を申請しまし た。大体、それで50万ドルですか、そのぐら いの申請になりますけれども、それを申請し ておりますので、それが承認されますと通知 が来て、皆さんにも、我々がそういった仮設 住宅を支援しましたというお知らせをしよう というふうに思っております。

こういったことで、いろいろ支援していた だきまして、ありがとうございます。

私の役目としては、2670地区におけるそれぞれのロータリークラブが、それぞれ活発に、いろいろな民間に対して支援ができると、奉仕ができるということを手助けするのが役目というふうに思っています。

一つ目は、世界ポリオデー、10月24日にあ

りますけれども、世界ポリオデーというのは 世界でいろんな国々のロータリアンがポリオ デーを、もっとみんなに知っていただこうと いうことで、何か行事とかアピールをしてお ります。なぜそういうことをしてるかと言い ますと、やっぱりポリオ根絶のために、あと アフガニスタンとパキスタンだけなんですけ れども、そこを根絶してしまったときに何が 次あるんだろうと。それは、実際にそこにポ リオを落とすんですけれども、それをやりに 行っておりますけれども、それ以外の国々で はポリオワクチンは皆さん打ってるんですね。 日本なんか義務で4種混合ワクチンというや つの中にポリオが入っています。それを打っ ています。何にもポリオが発生していない所 でも、ポリオワクチンを打ってお金を使って います。

ところが、アフガニスタンとパキスタンでなくなれば、世界中でポリオワクチンを打つ必要がなくなります。毎年、何十億というお金が掛かっていますけれども、それが必さんは思って、我々と一緒になって支援してく々としてなるとですね。ビル・ゲイツさんは我集になってすね。ビル・ゲイツさんは現界のよりは、ポリオのためにですね。彼は1億ドルにはのお金を寄付すると言って今までやっては続いるお金とで、お約束いただいております。

我々はそういうことで将来にわたって、ポリオを根絶した後も経費節約とかいうメリットが出てくるということを目標にやっております。それと、ワクチンを打たなくてもウイルスをなくするノウハウというものが、ロータリーの中に貯まっています。それをWHOの方にも提供して、世界の役に立つということをやっていってるということです。

それで、我々も今回は7月からRIの理事になられた佐藤芳郎さんの呼びかけに従って、ポリオデーに何かやりましょうということに 賛同して、一応やることにしています。 高知の方ではプロモーションビデオが流れます。 それを今作成中ですけれども、尾身会長なんかも出演しています。 私もちょっと出る予定にしていますけれども、まだ撮影はしており

ません。30分ぐらいの番組を作っています。 それと、後は八十八カ所それぞれでできる人 がいれば、そこで行ってほしいと。それでP Rしていただいたらありがたいかなというこ とで申し上げております。

もう一つ、八十八カ所に関係してくるんで すけども、遍路おもてなしネットワークとい うNPO法人がございまして、それが毎年、 お遍路路1,200キロを、それぞれ分割して道 を点検しています。これはお寺には関係な く、お遍路さんで歩く人が怪我しないように ということで、道の悪いところがないかどう かという点検をしています。それをずっと集 めて、それぞれの自治体に配って、自治体に 直していただけるものなら直してくださいと いうお願いをするキャンペーンをやっており ますけれども、それを来年の2月23日、天皇 誕生日の日に同じようなことをやります。皆 さんもネットから登録ができますから、登録 料などは一切ございません。それで登録して いただいて、この区間を10キロごとに分割し ておりますから、その区間を点検しますと。 一般の方々、地域の方々と一緒になって歩く ということになりますけど、またそれはお知 らせいたします。

あと、もう一つは、最終的に来年5月20日、ここで地区大会をやります。2670地区の地区大会です。そのときのテーマで「海洋プラスチックゴミ」いうのを取り上げました。これは、海の中にある海洋プラスチックゴミ、のウンスチックでいましても、大変危険なプラスチックというか、目に見えないうなかでいるというか、潜んでいるというか、潜んでいるとべて、そういうのを魚が食べて、我々がまたらどうなるかと想像してみてください。そういう地球を子孫に残したくないですよね。

それで、そういうことを研究されてる東京 大学の大気海洋研究所、道田 豊教授、セン ター長、この方に来ていただいて講演をして いただくことにしています。この方が所属し ている大気海洋研究所、これは大昔に真鍋淑 郎先生、ノーベル賞を気象学の方で、気象学 をやりながら物理学賞としてノーベル賞をも らった真鍋淑郎先生も所属されてたところで 我々は、やはりこの美しい地球を、そのま ま美しいままで子孫に残すために、今行動を しなければいけないと思います。ぜひとも、この海洋ゴミを拾う、捨てない、それが危険であるということを子孫、若い人たちにも知らせると言う行動を起こしたいと、皆さんに呼びかけたいと思っています。どうぞ同調していただいて、ぜひとも行動に移っていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

ジェニファー・ジョーンズさんが会員増強のために、お話されている4分間のビデオをご覧ください。この中で、「心地よさ」と「配慮」という言葉、これで会員のやる気を出さすというお話です。

ご清聴ありがとうございました。

ニコニコ差

- ・八田 光ガバナー よろしくお願いいたします。
- ・浦田健治 八田ガバナー、曽我ガバナー補佐、丸井代表幹事のご訪問をいただき、誠にありがとうございました。貴重なお話をいた

だき、大変勉強になりました。

- ・鬼田知明 八田ガバナー、丸井代表幹事、 曽我ガバナー補佐、本日は当クラブにお越し いただきまして、ありがとうございました。
- ・ 吉永光男 八田ガバナー、曽我ガバナー補佐、丸井代表幹事、コロナ禍訪問ありがとう ございます。









the ROTARY CLUB of KOCHI EAST

■高知東RC当面の日程

10月5日(水) 定例理事会

10月9日金 高知東RC創立記念日

10月12日(水) 創立記念夜間例会

(ザ クラウンパレス)

10月26日(水) 役員会

11月2日(水) 定例理事会

11月16日休) 第4回クラブ協議会

(例会終了後)

11月23日(水) 休会(国民の祝日)

11月30日(水) 役員会

12月7日冰 五大奉仕中間発表・年次総会

定例理事会

12月21日(水) 忘年夜間例会

(ザ クラウンパレス)

役員会

12月28日(水) 休会 (年末年始の休み)

■例会変更のお知らせ



● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	チビニコ	合 計
先週まで	327,630円	2,631円	330,261円
9月14日	11,000円	794円	11,794円
今期の累計	338,630円	3,425円	342,055円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	メイク アップ	HC出席率	出席率
9月14日	55	42	0	13	76.36%	100%
8月31日	54	40	0	14	74.07%	100%

- ●会長/浦田健治 ●幹事/鬼田知明 ●雑誌会報委員/森田倫光・松本隆之・土居祐三
- ●例会日/毎週水曜日12:30PM~1:30PM ●例会場/ザクラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- ●事務所/高知新聞放送会館 6 階 〒780 8572 高知市本町3 2 15 直通 (088)824-8660 ホームページアドレス(PC・携帯共通)http://www.kochi-east-rc.com メールアドレス 事務局/hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報 I T委員会/info@kochi-east-rc.com